

(大賞) 中国経済産業局長賞



ベタペタ
■株式会社petapeta

代表取締役 山崎 幸枝 【広島県広島市】

「手形アートを世界の文化に～講師育成とキット販売による海外展開」

手形や足形をさまざまなモチーフに見立てた「手形アート」の作成教室を開業。講師の育成や、日本とアジア計5カ所での手形アートのやり方本刊行、制作道具販売も手掛ける。

(優秀賞) 日本政策投資銀行中国支店長賞



パッチェリービー
■pa cherry be.

益村 千代 【鳥取県南部町】

「鳥取発！ジェラート製造・販売事業」

鳥取県南部町で、クオリティの高いジェラートの製造、販売を行う。鳥取県内で生産された食材を使用しており、四季折々のジェラートを楽しむことができる。

(優秀賞) 中国地域ニュービジネス協議会会長賞



■有限会社アプトプランニング

代表取締役 児玉 範子 【広島県広島市】

「Fairtrade exchange フェアトレードエクスチェンジ

高付加価値ビーズ手工芸による国内外の女性自立支援事業」

独自の手法による、ハンドメイドのオリジナルビーズボールを販売。生産はインドの貧困女性とその家族や、日本の自宅に引きこもり収入を得ることのできない女性が担い、社会とのつながりを創出する。

(優秀賞) 中国経済連合会会長賞



■株式会社ワタナベミュージックラボ

代表取締役社長 渡邊 朋子 【広島県三原市】

「音楽の一般化を目指した30分個人レッスンのピアノ教室

『I Love Piano』」

生活の中心的場所であるスーパーマーケット内にピアノ教室を設置し、マンツーマンのピアノレッスンを提供。幅広い年齢層に対応しており、現時点で7教室展開している。

入賞者事業概要一覧



エムエムジー
■株式会社MMGインターナショナルサービス

代表取締役 **宮井 ふみ子** 【広島県広島市】

「海外に行かなくても外国の街を疑似体験できる英語教育プログラム『ミニミニ外国 in 広島』」

日本にいながら海外の街を疑似体験できるテーマパークをイベントとして展開。外国人がスタッフを演じ、買い物を中心に英会話を体験できる。



■ティントカラー

田丸 曜子 【広島県広島市】

「生きた証を自分らしく美しく写真に残す『人生を語る生前遺影』サービス」

生きている証を自分らしくより美しく写真に残すサービスを提供。美容のプロが、似合う色、服、外見を診断し、メイクやスタイリングから撮影までワンストップで受けることができる。



■一般社団法人ヘルスケアマネジメント協会

代表理事 **振本 恵子** 【広島県広島市】

「限りある人材の健康を保つ健康経営企業づくりのプロ育成プロジェクト」

看護師または保健師の資格保有者を企業に派遣し、健康経営コンサルタントサービスを提供。健康経営コンサルタント育成講座も実施している。



メイカー スペース スカラボ
■Maker Space SCULAB*

代表 **下山 凜** 【岡山県津山市】

「《未来イノベーターの育成》」

市民デジタル工房[Maker Space SCULAB*]によるSTEAM教育」

最新テクノロジーを活かしたモノづくりを通して子供たちの持つ自由な発想を刺激することで、想像力を育む学びの場を提供する事業を予定。未来のイノベーターの育成を目指す。

ワーク・ライフシナジー賞受賞事業概要一覧



タイニー ファクトリー フォー キャッツ
■Tiny Factory for Cats

福嶋 彩子 【広島県呉市】

「猫の介護を通じて人の心を豊かにする商品やサービスを提供する」

猫用の介護用品をオーダーメイドで販売。現在は家族からの支援を受け、個人事業の運営、家事と子育て、動物病院勤務をこなす。看護師としての経験を猫の介護事業に役立てている。



株式会社 n i d o

代表取締役社長 中村 彩 【鳥取県鳥取市】

「園芸療法を活かした『ポタジェ・セラピー』で心と体を調和する」

エクステリアの分野において、女性目線の提案でプロダクト商品を企画・デザインし全国に販売。プライベートでまちづくりに関わる活動に参加しており、外部空間づくりを実践することで業務に生かしている。

特別賞受賞事業概要一覧



オシヤ ベリー カフェ
■OSHA very CAFE

長光 祥子 【広島県尾道市】

「生口島発！参加型カフェによるハッピースパイラルで地域活性化！」

「住民満足の創出」を目的とし、2018年3月16日にしまなみ海道生口島にコミュニティカフェをオープン。日替わり店主による地産地消メニュー提供や地元作家の雑貨販売、イベントの開催等行う。



■なかよし薬局

中山 智津子 【岡山県岡山市】

「薬剤師による顧客別ブレンド野草茶の販売」

大井和西棚田で、無農薬で育ったものを原材料とし、地域の女性が加工した野草茶を販売。薬剤師の知識でひとりひとりの体調にあった商品を提供する。野草茶の販売を通じて中山間地域の活性化を図る。